

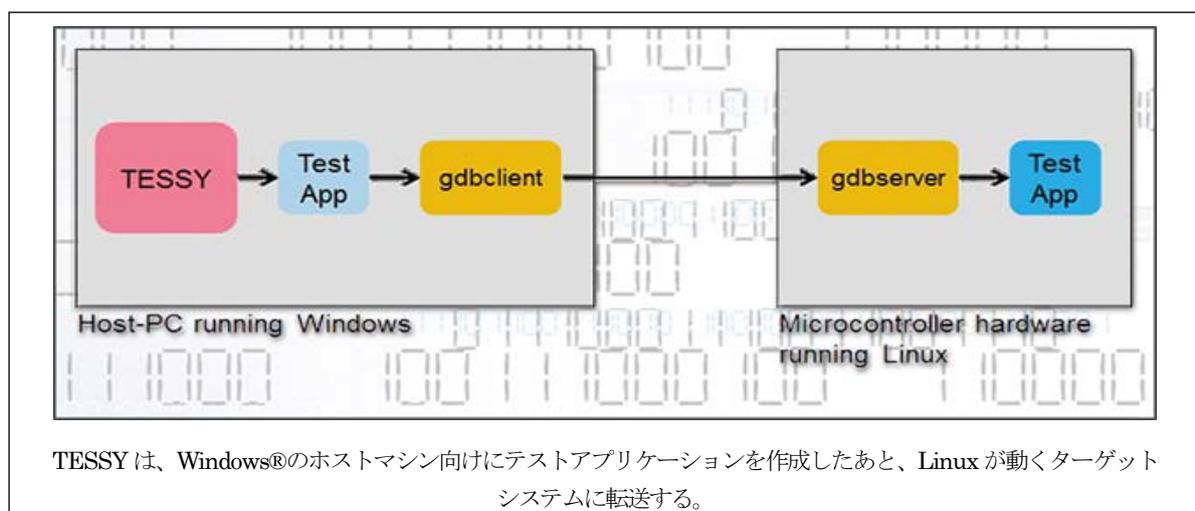
News Release

2017年3月7日

報道関係者各位

イーソルトリニティ株式会社

組込みソフト単体テスト自動化ツール「TESSY」に新機能を実装



イーソルトリニティ株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：上山 伸幸、以下トリニティ）は、トリニティが日本市場向けの販売代理店を務める Hitex GmbH（本社：ドイツ カールスルーエ、CEO：Joerg Stender、以下Hitex）の組込みソフトウェア単体テスト自動化ツール「TESSY」に新機能が追加されたことを発表します。最新バージョンの TESSY V4.0.12 は、コンポーネントテストとランタイム分析用のクロスプラットフォーム・ソリューション「IBM Rational Test Realtime (RTRT)」で作成したテストケースを利用できるようになりました。また、Linux が動作するターゲットハードウェア上でテストを実行できるようになりました。

RTRT 向けのテストケースは、PTU ファイルと呼ばれるテキストファイルに定義されます。TESSY V4.0.12 は、PTU ファイルに記述されたテストケースを、TESSY 内部のデータベースに変換できます。この機能により RTRT ユーザは、既存のテストケースを再利用して、テストツールとして TESSY を利用できるようになります。

TESSY は、Linux をはじめとする UNIX 系 OS が動作するターゲットシステムでテストを行う場合、対象のマイクロコントローラ用のテストアプリケーションを Windows のホストマシン上に生成します。その際、マイクロコントローラが ARM® Cortex® シリーズのコアであれば、ARM 向けの Linaro GCC コンパイラを利用できます。Windows ベースのホストシステムと Linux ベースのターゲットシステム間の通信は、Windows 側の gdbclient と Linux 側の gdbserver が担います。gdbserver は、Secure Shell (SSH) を通して TESSY が起動します。テストアプリケーションのバイナリコードを gdbclient を通してターゲットシステムに転送すると、gdbserver の制御のもと、ターゲットシステム上でテストを実行します。ターゲットシステムには、Raspberry Pi 3 や BeagleBone Black など利用できます。Windows ホストと Linux ベースのターゲット間の通信には TCP/IP プロトコルを使いますが、物理層に USB を利用した仮想環境でも構いません。

「第2回 オートモーティブ・ソフトウェア・フロンティア」（開催日：2017年3月9日（木）、10日（金）、会場：ソラシティカンファレンスセンター）にて、TESSY のデモ展示を行います。

■ 補足資料

Hitex について

ドイツのカールスルーヘに拠点を置く Hitex GmbH は、1976 年にシステムハウスとして設立されました。現在は、組込みアプリケーションのソフトウェア品質と機能安全のための包括的な製品・サービスポートフォリオにフォーカスしています。Hitex は、専門ツールの提供に加え、コンサルティング、トレーニング、テストサービス、認証支援といった様々なサービスも提供しています。TESSY は、Razorcat Development GmbH が開発し、Hitex が販売しています。

▽Hitex のウェブサイト：www.hitex.com/tessy

イーソルトリニティ株式会社について

イーソルトリニティは、組込みソフトウェア開発に関する①ソリューション（コンサルティング、プロフェッショナルサービスなど）、②ツール、③エンジニア教育を提供するプロフェッショナルな技術者集団です。特に車載分野での豊富な実績から得た知見と、モデルベース開発や機能安全、静的解析などの専門知識・技術をフルに活用し、ソフトウェア内部品質の向上と開発コストの削減を支援します。イーソルトリニティは、リアルタイム OS ソリューションを提供するイーソル株式会社の全額出資子会社として、2015 年に設立されました。

▽イーソルトリニティ ウェブサイト：<http://www.esol-trinity.co.jp/>

*記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

イーソルトリニティ株式会社 営業部

Tel : 03-5365-1037 e-mail : inquiry@esol-trinity.co.jp

URL : <http://www.esol-trinity.co.jp/>